

令和6年能登半島地震 コープいしかわが取り組んだこと

(5月13日記)



コープのつながりを復興の力に

キッチンカーお披露目会

4月14日(月)、キッチンカーのお披露目会をコープいしかわ本部にて開催しました。このキッチンカーはコープこうべから寄贈いただいた支援募金1,000万円を活用しています。当日はコープこうべの岩山 利久組合長はじめ役員2名と、コープいしかわの役員が参加しました。岩山組合長からは「阪神・淡路大震災の時には全国の生協の仲間の頑張りの言葉に励まされ、多くの支援を頂戴しました。だから返さなあかんという気持ちが人一倍ある。このキッチンカーで能登の皆さんが笑顔になることが、こうべの組合員さんの笑顔につながるんです」とお言葉を頂きました。



岩山組合長から温かいお言葉を頂きました

大谷理事長は「コープこうべの組合員さんの気持ちの込められたキッチンカーをフル活用して能登の皆さんの笑顔につなげ、その笑顔が全国に広がっていくことを約束したい」と力強く話しました。キッチンカーは、能登での炊き出しやサロン活動の他、コープ商品の魅力を伝える試食会などを実施し県内での幅広い活用も計画しています。



お披露目会



コープ商品を使った簡単な試食も実施



コープこうべのキャラクター コービー、コボ丸、コーすけもいっしょに

コープみらい・コープデリ連合会からの第1期出向職員 1年を振り返る

コープみらい、コープデリ連合会から出向し、のと北部センターで地域担当者となって長期支援に就いていた3名が、4月5日(土)に開催した職員方針検討会で、のとセンターの仲間と組合員のために頑張った1年を振り返りました。4月末、3名は約1年間の出向期間を終えて帰任しました。

- 震災後の状況を実際に目にした当初は不安を感じたこともありましたが、組合員さんからの「能登のために来てくれてありがとう」の言葉とともに温かく迎え入れてくれたことが支えとなり、モチベーションになりました。
- のとセンターの仲間からの学びも多く、支援にこななければ経験ができなかったこともたくさんあったので、この1年間は私たち3人にとっても財産となりました。
- 仕事をしながら壊れた道路や倒壊した家を新しく作り直すことはできませんが、困っている人のために寄り添い、今できることを一つひとつ丁寧に仲間と協力して行ってきました。1日も早い復興を願っています。 <報告より一部抜粋>



第1期出向者の佐々木 健介さん、徳田 和将さん、森川 淳さん

第2期出向職員がのと北部センターへ

昨年度に続き、コープいしかわへの長期支援としてコープみらいから河村 友一さん、田中 勝さん、コープデリ連合会子会社トラストリップから佐々木 恭介さんの3名がのと北部センター配属となりました。4月14日(月)のと北部センターにて初めての配送同乗を行い、第1期の出向者3名とコープいしかわでの配送手順や能登の現状などを共有しました。4月15日(火)にはコープいしかわ本部にて配属式が行われ、自己紹介や抱負を述べました。



左から田中 勝さん、河村 友一さん、佐々木 恭介さん

能登半島地震支援活動 助成金採択団体へ目録贈呈訪問



4月23日(水) 輪島市にておなじみ会 Iron



4月26日(土) 珠洲市にてさいはてボランティア

じわもーる能登復興支援特集

4月1回の特集では4,862点のご利用がありました。中でも3月に再開した宗玄酒造の「純米酒 麴」が限定数量いっぱいのご利用があり、のとそだちは前回企画と比べおよそ5倍となる約1,000点のご利用がありました。皆さまのご利用が能登の応援につながっています。



地域とともに

第12回ボランティア

4月19日(土)に穴水町住吉公民館で組合員6名と役員8名が参加しました。キッチンカーが能登で初稼働となり、地元の味噌を使った甘酒入り豚汁、混ぜ込みおむすび2種、カップパフェなど100食を振る舞いました。温かい料理とデザートに行列もでき、「おいしかった」といった声が聞かれました。



ボランティアの後に地元スーパーで買い物をして「買って応援」もできてとても良かったと思いました。

ボランティア参加者の感想

能登を笑顔に！
応援募金にご協力を

地震や豪雨の被害に遭った皆さまが笑顔になれる、取り組みに活用する支援金です。皆さまのご協力をお願いいたします。

宅配 受付期間：10月1回まで 通常募金：372811 ※1口 100円

定期募金：372846 ※1口 100円
1度登録すると毎週募金になります。中止することもできます。詳しくはホームページをご覧ください。

Q 「北海道の塩秋鮭切身」を購入しました。想像していたより、全く脂がなくバサバサで色があくすんでおり食欲が湧かない見た目にガッカリでした。



組合員の声

A 秋鮭は産卵期に漁獲されるため、身よりも卵巣や精巣に栄養が取られており、脂が少ない状態となります。

本品に使用している秋鮭は、正式名称「白鮭」と呼ばれる魚種で、身の色味が薄く、白っぽいのが特徴です。一般的に市中に多く出回っている紅鮭や銀鮭などは身が赤色やピンク色で色味が強く、鮭類全体に対してそのような色をイメージすることが多いとは思いますが、個体差もありますが秋鮭は色味が薄いので、くすんだ色に感じられたと考えられます。紅鮭や銀鮭は元々脂の多い魚種であり、それらと比べると脂はありませんが、原料の点検を改めて行い商品の見直しを図ってまいります。

Q さくらたまごお徳用には採卵日の表示の紙がないのに、さくらたまご6個には採卵日の表示が入っていました。どちらも土田鶏卵さんの卵ですが、何か違いがあるのか教えてください。

A お徳用は採卵日が異なる可能性があるためです。

生協の卵は採卵から概ね4日以内のものをお届けしております。土田鶏卵のさくらたまご10個や6個、白たまごは採卵日が同一の卵を使用しているため、採卵日の表示を行っています。一方、使用する卵の数が多いお徳用では採卵日の異なる卵を使用する可能性があることから、採卵日の表示を行っておりません。採卵日が異なる卵でも採卵日から4日以内のお届け基準の中で商品化していますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

コープいしかわの姿

2025年2月1日～2025年3月31日

	予算	実績	前年
宅配事業供給高(億円)	143.5	142.5	142.5
店舗事業供給高(億円)	43.0	44.9	42.5
経常剰余金(万円)	8,000	13,575	14,805

出資金：72億1,595万円(↑4億7,652万円)

組合員数：166,670人(↓2,965人)

(カッコ内は前月比)

3月度安全確認情報

(2月21日～3月20日 検査結果判明分)

検査名	検査実施数
新商品事前	215品
定例企画商品	267品
残留農薬検査	5品

組合員の環境貢献度(4月度)

商品カタログ回収率 **57.5%**

注文書袋・保冷箱内袋回収率 **28.7%**

理事会だより

2024年度 第12回 4月24日(木)開催

承認及び報告された主な議題は次の通りです。

決まったこと

- 3月度事業・経営報告 承認の件
 - 店舗事業では、引き続き(一社)石川県食品協会が取り組む「がんばろう!能登シール」を活用した復興支援企画を継続し、対象商品の供給高は前年比110.9%となり、多くの組合員が買い物を通して復興を応援することができました。
 - 3月3日(月)に組合員理事学習会を開催し、役員42名が参加しました。コープ共済連和田 寿昭理事長を講師として、コープ共済の歴史や特長について学び、組合員と職員が一緒になって育てていくことの意義や目的について理解を深めました。
 - 3月21日(金)に「未来へ向けて今こそ知っておきたい!～日本のエネルギー事情のこと～」を開催し、組合員と役員41名が参加しました。エネルギー情勢について知り、一人ひとりがどのように考えればよいかを学習する機会となりました。
 - 3月26日(水)～3月28日(金)の期間、「ピースアクションinオキナワ」にコープいしかわから組合員親子2名が参加し、沖縄の過去・現在を学び、平和について考える機会となりました。
- 2024年度決算(案)と剰余金処分案 承認の件
- 第26回通常総代会 議案書(第1号議案) 承認の件
- 新物流センター仕分けライン選定及び投資 承認の件
- コープ北陸第29回通常総代会議員の選出及び役員候補推薦の件
- 役員人事委員会答申 承認の件
- 石川県生協連第60回通常総代会議員の選出及び役員候補推薦の件

報告されたこと

- 給与規程・就業規則の一部改定について
- 3.春の総代会議運営及び資料について
- 役割グレード考課と規程の一部改定について